

町ぐるみ
 和木学園
- WAKIGAKUEN -

みんなが生徒 みんなが先生



和木学園とは、町全体を学園として、生まれる前からお墓に入るまでのライフステージの中で「生涯学習」を推進していく取組です。
コンパクトでまとまりのある町の利点を活かして、誰もが生徒となり、先生となる活動を展開しています。

和木町にお住まいの方、お勤めの方は、和木学園生です。

和木学農園

野菜をそだててみよう

STEP 1 土づくりからスタート



みんなの力でりっぱな畑に生まれかわりました。

STEP 2 トマトの苗の植えつけ



教わりながら手際よく植えていきます。

作業のあとは野菜カルタ
でお勉強

STEP 3 夏野菜の収穫



大きく生りました。

STEP 4 白菜の苗の植え付けと水菜の種まき



STEP 5 葉物野菜の収穫と腐葉土作り



冬の葉物野菜の収穫と来年の土づくりのための
腐葉土を作ります。

和木学農園産の野菜が
給食にも出ました



ひじきとツナのサラダのなか
にしゃきしゃきのキュウリが
入っています。

★30年度の目玉企画として、農業講座(家庭菜園)を
開催しました。MOA自然農法文化事業団の土井
勝栄さん、NPO法人ゆうきびと橋川等さんを講
師に迎え、年8回の通年講座として、小学校前の感
時園で土づくりから収穫までを体験しました。

参加者の感想

- ・有機農業の良さが理解できた。
又、土作りの大切さが分った。
- ・座学があり、それを踏まえて実
際に作業ができたので修得する
ことができた。
- ・土作りの大切さや作物の育て方
を学び野菜が成長する喜びを味
わう事ができたこと。土に触れ
て気分が解放されたこと。
- ・季節ごとの野菜を育てることが
できたので、いろいろな野菜の
育て方や工夫などを学ぶことが
できました。

歴史教室

平成30年4月21日

和木町の今と昔

★和木町文化財審議委員の正中克磨さんを講師に迎え、和木町の古地図と現在の航空写真を見て学んだ後、町内の石碑・寺社などの史跡を巡りました。



正中先生

古地図と現在の地図を見ながら和木町の国境紛争に至るまでをわかりやすく説明されました。



一里塚とは、今でいうキロポスト。小瀬から4キロの地点です。



一里塚の前（セブンイレブン前）

田中明神の灯籠には和木町とつながりのある国名が彫られています。



郵便局前 昔からあった道と戦中に作られた道の交差点。



封境の地石碑 国境を守った長州軍の強さを改めて実感します。



参加者の感想

- ・詳しく説明していただいたので、興味深かったです。ただ単に見学するのとご説明していただくのは違います。和木町についてもっと知りたく、そして歩きたくくなりました！
- ・和木町の歴史を知れたことで、魅力を感じることができた。子どもへの教育にも生かせるようにしたい。
- ・説明がわかりやすくよかった。内容がバラバラではなく一貫があり和木の歴史の全体像が見えるような話でとてもおもしろかった。
- ・その土地その土地の営みが、ずっとつながって歴史ができるのだなと思いました。

「大瀧」と書いて「おおたけ」と読みます。安禅寺には町指定の有形文化財が保管されています。



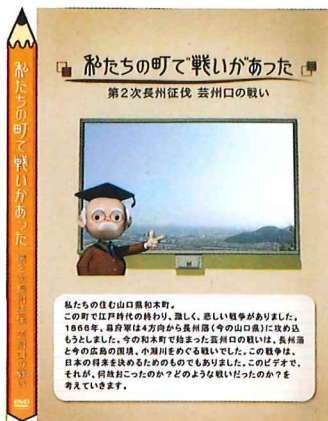
みんなが友達 みんなが先生
和木学園
- WAKIGAKUEN -

明治150周年記念講演会

平成30年5月12日

明治維新期の地域社会 ―史料で読みとく実像世界―

明治から現在にかけての和木町の産業とくらしの歴史をDVDを見ながら振り返ります。



正中さんの講演では、当時の岩国・和木地域の生活実態の詳しい解説がありました。
地域の庶民や武士の暮らしぶり、四境戦争への協力・貢献、明治になってからの大きな社会の変化など興味深い内容でした。



第2部のトークセッションでは、岩国徴古館の松岡智訓副館長を迎え、当時の史料から読み取られたエピソードが紹介されました。社会情勢、暮らしや天気、噂話まで様々なことを知ることができたそうです。

参加者の感想

- ・ 岩国藩士の日記紹介がおもしろかった。
- ・ 幕末の頃の和木地域の様子が少し理解でき、和木町の生い立ちに興味があった。
- ・ 古文書を読み解いていくと、史実以上に当時の様子、背景が知れることに、とても興味を持つことができました。いつか古文書講座も参加してみたいと思います（特に日記）。
- ・ トークセッションなので講演で語られないことも引き出してくださって興味深かったです。

第2部では岩国徴古館副館長の松岡智訓さんとのトークセッションでは、広報わき11月号から6か月にわたり連載されたコラムについて深く掘り下げられました。

★和木町文化財保護審議会会長の正中克磨さんを講師に、明治維新期の和木地域での状況や活躍した偉人、幕府や長州藩との関係性についてわかりやすい講演会を開催しました。

子ども向け料理体験講座

はじめての料理に挑戦

平成30年6月10日

★いつかは親の元を離れて生活していくわが子。料理の基礎基本を教えたいけど、なかなか…そんなご家庭のお子さまに、和木町のおふくろさんが伝授します。
包丁、米とき、おむすび、フライパンを使ったおやつ作りなど、子どもを中心に料理体験を行い、料理をとおして笑顔あふれる家庭を目指します。

町ぐるみ「和木学園」講座

～みんなが生徒 みんなが先生～



今回の講師 松下三代子さん
(和木町食生活推進協議会)

まずは、米とき。丁寧に洗います。



ちくわやキュウリを切ります。
怪我なくクリア!



おむすびを作ります。
うまく形が作れるかな。



パンケーキも焼きます。
焦がさず焼けるかな。



あんことクリームをトッピング。
おいしいデザートができました。



いただきます。



参加者の感想

- ・一緒に料理ができて、子どもが意外と1人でできる場所が見れた。
- ・子どもが自分でする機会が持てたところ。
(火や包丁は家ではしていなかったため)
- ・子どもと一緒に作れて楽しかった。
- ・子どもにもわかりやすく、親子一緒にできて楽しかったです。親子料理はまたやってみたいです。

ダム見学

平成30年8月27日

弥栄ダムに入ってみよう



★小瀬川の上流にある弥栄ダム
がどんな役割をしているのか、
和木町とどのように関わって
いるのか、調べに行きました。



弥栄ダム資料室

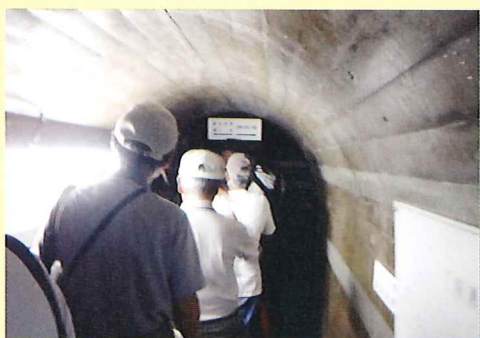
弥栄ダムがどんな役割を果たしているか、弥栄ダム管理事務所の職員さんに説明を受けました。

管理制御室には、ダムを操作する機械がたくさん



ダムの上に到着

いよいよダムの中へ。中はとても涼しい11℃。



下から見上げると、大きさがよくわかります。

参加者の感想

- ・ダムの中へ入れたことが良かったです。いろいろな機材の説明を聞くことができ勉強になりました。親子で参加させてもらったので、もっとダムの知識を深めていきたいです。
- ・今回のツアーで、ダムの大切さがあらためてわかりました。すずしかったです。
- ・災害時の放水した場合のお話や、浸水域予測など、ハザードマップで見ていたはずの情報も、より身近なものとして聞くことができました。
- ・ダムの内部が見られて良かった。ダムの大きさもよく実感できた。

第1部



学芸員 田中洋一氏

下関市立歴史博物館の田中洋一学芸員を迎え「幕末長州藩が描いたビジョン」と題して講演を行いました。

幕末の長州藩では、優秀な人材を発掘し、藩の力を強くすることも進められたようです。



第2部

パネルディスカッションでは、広報わきに掲載されたコラムについて、それぞれの研究分野からより深い話が聴けました。



岩国徴古館
松岡智訓さん



萩博物館
道迫真吾さん



長崎大学
田口由香さん



大和大学
竹本知行さん



和木町文化財保護審議会
正中克磨さん



各先生の執筆した書籍の販売もありました。

江戸から明治期の長州藩は

平成30年11月24日

明治150年記念シンポジウム

★5月の記念講演会では、主に和木町に焦点をあてた講演やトークセッションでしたが、今回は長州藩と幕府との関係を捉えたシンポジウムです。

ようこそ先輩

平成30年12月14日

竹本先生・正中先生から学ぼう

★11月のシンポジウムに引き続き、大和大学竹本知行 准教授

(昭和63年3月和木中卒)と歴史教室講師の正中克磨さん(昭

和58年3月和木中卒)をお迎えして、和木中学校2年生、和木

小学校6年生に和木町の歴史についての授業が行われました。

和木小学校



大きな古地図の上に今の学校があるところに印をしています。



当時使われたレプリカ銃を手にするなど、机上の学習だけでない体験を行うことができました。



和木中学校



古地図を見て昔と今と違っていることはなんだろう？





岩国大竹工場では、身の回りにあるさまざまなモノの原料を作っています。

コンビ学習

ふしぎ探検隊

集まれ! 未来の科学者たち

平成30年12月25日

★和木学園では、コンビナートとのコンビ学習を推進することにもしており、和木小学校に三井化学(株)岩国大竹工場のふしぎ探検隊が来られました。

STEP 1 スライムを作ろう!

作り方: お湯 (+ 絵の具) + PVA + ホウ砂 = スライム



スライム完成



STEP 2 むくむくウレタン発泡実験!!

イソシアネートをポリオールに混ぜて、よく振って、ビニール袋に入れると・・・



だんだん大きくなっていきます。



硬いかな? やわらかいかな?



大きくなったウレタンを触ってみると・・・

・ふしぎ探検隊では、次世代を担う子どもたちに、科学に興味を持ってもらいたい、将来の科学技術を伝える人材となってほしいという思いから、多くの科学実験教室を実施されています。

日米交流書初め大会

平成 31 年 1 月 5 日

KAKIZOME The First Writing of the year in Waki

★日米交流書初め大会は、アメリカ海兵隊岩国基地の子どもたちや保護者と、和木小学校・中学校の児童生徒が、書き初めやけん玉などの昔あそびで交流を深めるため、今回3回目を迎えました。

開会前の子どもたち。少し緊張しています。



大竹高校書道部の大書パフォーマンス。
大きな作品ができました。



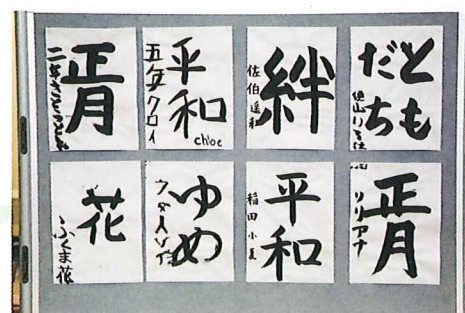
上手にかけけるかな？



司令官も挑戦



作品は会場に展示
されました。名前
がカタカナで上手
に書かれています。



「お正月のあそび」といえば・・・



和木学園スキーツアー

平成 31 年 1 月 19 日

雪山で滑ろう



★まだ、日が昇らない午前6時30分、4歳から87歳までの16人を乗せた1台のバスが和木町役場を出発し、広島県の芸北国際スキー場に向かいました。初めての人も経験者も滑る姿を思いながら到着までを車内で過ごしました。



暖冬の影響で、センターコース1本だけ滑走可能でした。



スキー場に到着!!でも…雪が少ない!?



それでも滑ります。



生まれて初めてのスキーに挑戦



雪が少ないスキーツアーでしたが、楽しめました。

・参加者は、4歳から87歳までと年齢は幅広く、個人、グループ、家族連れと多様な方々が集まりました。早々と滑り終えてバスで休憩したり、時間いっぱいまで楽しんだり、参加者同士の交流もあつたりと、各々の楽しみ方ができました。雪不足のため充実したスキー滑走とはいきませんでしたが、「楽しかった」「参加して良かった」と満足度の高いスキーツアーでした。

不思議な縁で
実現した演奏会



第1部 大学生による吹奏楽の演奏



第2部 和木中と福岡教育大との合奏



演奏会後は合同練習が行われました。



参加者の感想

和木中学校吹奏楽部の皆さんの感想

- ・ 合同演奏では一度も合わせていないのにとても良い演奏で楽しかったです。
- ・ 合同練習では大学生さんにクラリネットを吹くことで大切なアドバイスをたくさん教えていただきました。
- ・ 今回、本当に音楽をもっと知りたいたい！と思える演奏会でした。

福岡教育大学の皆さんの感想

- ・ 和木町の皆さんが楽しそうに聴いてくださって、演奏する側も楽しんで吹くことができました。

平成30年3月18日

福岡教育大学吹奏楽部 ミニ演奏会

大学生と和木中吹奏楽部のコラボレーション

★福岡教育大学との演奏会実現、それは不思議な縁の賜物でした。
ある教育委員さんが、同大吹奏楽部が学校などで指導や演奏会をしていることを聞き、和木町でもお願いしたとのこと。また重岡教育長が卒業生という縁もあり、和木中学校吹奏楽部との共演が実現しました。

あいさつ運動啓発

入賞作をご紹介します

《小学生の部》

最優秀 あいさつで 心と心 つなぐ町
優秀 和木の朝 あいさつの声 あちこちに
小4 仲谷 遙さん
小3 森兼 怜愛さん

《中学生・一般の部》

最優秀 あいさつで 広がる笑顔 地域の輪
優秀 出会ったら まずはあいさつ 自分から
中3 秋崎 彩香さん
中2 山田 果奈さん

《小学生の部》

《中学生の部》

ポスターの部



最優秀 小6 坂田 結衣さん



最優秀 中3 川村 萌笑さん



優秀 小6 岡本 紘美さん



優秀 中2 佐伯 暖佳さん

シンボルマーク



和木町のキャラクター「はっち」が家族仲良く愛情につつまれていることをイメージしています。
“はいっちーズ”と写真を撮るときには、自然と笑顔になれることと、「はっち」を融合させた愛称で「はっちーず」としました。

「はっちーず」の主な活動内容

子育て支援講座

家族参加型イベント

子育て支援相談会

家庭教育支援チーム

★和木町における家庭教育支援者・子育て支援者が連携を深め、家庭教育力の向上や子育ての充実を推進することを目的に、和木町家庭教育支援チームが発足しました。



子育て支援講座

学校の入学説明会において、各家庭の悩みを共有すると共に生活習慣について話合いました。



子育て支援相談会



学校の参観日において、親として心得ておきたいことや子育ての悩みについて相談会を行いました。



家族参加型イベント



和木町の子育て支援団体が一同に会するイベントをサポートしています。



●すくすくフェスタ オープニング

●スポーツ少年団 剣道部練習



●テニス教室

活動も 園です



●社会福祉協議会
福祉まつりコンサート



●人権教育推進協議会
人権のつどいコンサート



●町子連 球技大会

●老連
幼稚園児ともちつき



●四境太鼓
わき愛あいフェスティバル



皆さんの 和木学

●幼小中一貫教育
小学校での英語の授業



和木学園の特徴は和木の魅力的
学び合い、住民同士のつながり

●文化協会
美術館での音楽と絵画の
コラボレーション



●婦人会 八天堂パン工場見学



TOEIC・英検・漢検・数検

を受験してみませんか

和木学園では、町の子どもたちと、町民の自発的な学習意欲を支援し、学力の向上を目指すこと及び助成対象者の経済的負担の軽減を図るため、「TOEIC」、「英検」、「数検」、「漢検」、の検定料を全額助成する事業を行っています。

平成31年3月20日現在

TOEIC・・・13人

英検・・・112人

漢検・・・249人

数検・・・23人

の方が助成を受けました。



WAKIGAKUEN

和木学園への
参加のしかた

①和木学園の講座に参加する

講座のご案内は町広報等で随時お知らせしています。

②講座を企画する

「みんなでしてみたい」ことがあれば、事務局までお知らせください。

③講座の先生になる

「先生になってもらいたい」ことがあれば、お声掛けさせてください。

発行年月：2019年3月

発行：和木学園実行委員会

〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木2-1-1

TEL：0827-53-3123 FAX：0827-53-6776